

## 東海北陸厚生局長への届出事項

夜間・早朝加算、機能強化加算、明細書発行体制等加算、小児外来診療料  
がん性疼痛緩和指導管理料、がん治療連携指導料、ニコチン依存症管理料  
在宅療養支援診療所「第9」の1の(3)、在宅時医学総合管理料  
在宅療養実績加算1、地域連携診療計画加算、在宅医療情報連携加算  
外来感染対策向上加算、連携強化加算  
サーベイランス強化加算、医療DX推進体制整備加算、  
外来データ提出加算、在宅データ提出加算

## 明細書の発行について

当院では、療養規則に則り明細書については無償で交付いたします。

明細書には、使用した薬剤の名称や行われた検査の名称が記載されるもので、その点、ご理解いただき、明細書の発行を希望されない方は、会計窓口にてその旨お申し出下さい。

## 一般名での処方について

後発医薬品があるお薬については、商品名ではなく一般名（有効成分の名称）で処方する場合があります。

## 投薬についてのお知らせ

28日以上長期処方やリフィル処方せんの発行の対応が可能です。

ただし、対応可能であるかは病状に応じて、判断させていただきます。

「かかりつけ医」機能を有する診療所として、以下の取り組みを行って

## ります（機能強化加算）

他の医療機関の受診状況およびお薬の処方内容を把握した上での服薬管理  
健診結果や健康管理に関する相談と必要に応じた専門の医師・医療機関への紹介  
介護・保健・福祉サービスに関する相談  
時間外の対応方法について情報提供

（かかりつけ医機能を有する医療機関は、厚生労働省や県のホームページの「医療機能情報提供制度」から検索できます。）

院内感染防止対策として、必要に応じて以下の取り組みを行っています

（外来感染対策向上加算、発熱患者等対応加算）

感染管理者である院長が中心となり、従業員全員で院内感染対策を推進  
院内感染対策の基本的な考え方や関連知識の習得を目的に研修会を年2回実施  
受診歴の有無に関わらず、発熱その他感染症を疑う方の診察  
感染性の高い疾患が疑われる場合は、一般診療の方と動線を分けて診療  
標準的感染予防策を踏まえた院内感染対策マニュアルを作成  
従業員全員がマニュアルに沿って院内感染対策を推進  
感染対策に関して基幹病院と連携体制を構築し、定期的に必要な情報提供やア  
ドバイスを受け、院内感染対策の向上に努める

### 医療情報の活用について（医療情報取得加算、医療DX推進体制整備加算）

オンライン資格確認を行う体制を有しています。  
薬剤情報、特定健診情報その他必要な情報を取得・活用して診療を行います。  
電子処方箋に対応しています。

### 医療連携について（在宅医療情報連携加算）

同意の上、状況に応じて、連携する施設間において ICT ツール（もーやっこネ  
ットワーク）で診療情報等を共有しています。

連携施設：公立陶生病院、愛知医科大学病院、旭労災病院  
地域の訪問看護ステーション  
その他もーやっこネットワーク登録施設